



広島市議会議員
母谷たつのり

薫風

謹啓

例年になく厳しかった冬に別れを告げ、やっと春の訪れを実感できる暖かさを感じるようになりました。

広島地方ではソメイヨシノの開花が大幅に遅れ、一日千秋の思いで待ち望んでいましたが、やっと満開になった花びらを見て喜びに浸っています。

さて、政権交代後の政府・民主党について落胆を隠し切れない人も多いと思います。外交、防衛、経済など国家としての重要な政策が脅かされ、米国、中国、韓国、北朝鮮などにつけ入る隙を与えています。また、東日本大震災の復旧・復興への対応は、砂を噛むような苛立ちを覚えた人も少なくないことでしょう。

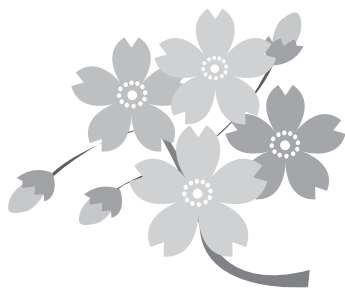
最近では、税と社会保障の一体改革のために行なう消費税増税や電力需要に対する原子力発電の再稼働は、その必要性和プロセスが国民には解り難いため、さらに丁寧な説明が求められています。

‘09年の衆院総選挙で訴えたマニフェストが、絵空事であったことを悔やんでも今となっては手遅れです。しかし、そのことを批判するよりも近年、我が国は経験したことのない社会構造の変化、自然現象の猛威に見舞われ、大きな渦に引き込まれています。今後、日本が持続可能な国家として存続するために、我々が今なすべきことは何なのかを真剣に考える瀬戸際にきていると思います。

晴れ渡った青い空と新緑の匂いを乗せた薫風に出会う日ももうすぐです。皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈りしています。

謹白

- 定例会
- 予算特別委員会
- 喫煙室整備費削除



定例会〈平成24年2月14日～3月22日〉

平成24年第1回広島市議会定例会は、2月14日召集され、3月22日までの38日間を予定して行なわれました。まず最初に、平成23年度一般会計補正予算、特別会計補正予算案7件の72億7,157万円等が2月24日までに原案通り可決されました。

また、この日の本会議では、新年度予算案を審議する予算特別委員会が設置され、私は委員長に指名されました。2月28日から本格的な審査と議論が始まりました。

ところが、平成11年度に広島市が発注した「石内地区仮置地内土砂撤去その他工事(その6)」の損害賠償請求事件及び不当利得返還等請求事件(民事)に関し、広島地方裁判所は原告の請求をいずれも棄却する判決を言い渡したことにより、広島市は控訴するという判断を下したため、予算審査日程を変更



第一回定例会最終日の予算特別委員長報告

して急遽本会議を開くという異例の措置が行なわれる一幕もありました。定例会最終日の本会議では予算特別委員会の結論と同様に修正案を可決して閉会しました。

あなたの声を聞かせてくださいいい汗流そう! いい笑顔つくろう!

母谷たつのり

私が直接
ご返事します

ホットライン

ご意見
ご要望は

TEL.929-9002 info@motani.jp